

25-10



大和中TIME

H26
2.21



大和地域小中連携教育のお知らせ

大和地域小中連携教育会議が2月18日(火)に大和公民館で行われました。
大和地域の子どもの成長を9年間のスパンで捉え、小→小、小→中、中→小の連携に取り組む中で、学習指導や児童生徒の交流、意識調査などを実践してきました。特に本年度は、「教科部会」「領域部会」を新たに組織し、小中教員間の交流がなされたことは大きな進展でした。今後、さらに具体的な計画を作成し進めていきますが、詳細につきましては後日お知らせいたします。



思いを馳せて・・・

校長 赤松 知



「旗振り」ひびきくん

もうすぐ3月11日がやってきます。大震災から3年の月日が流れようとしていますが、未だに行方不明の方が数千人おられます。また、仮設住宅に住まれ、避難を続けておられる方が数万人おられます。けれど、多くの子どもたちが、不自由な環境の中でも前を向いて頑張っておられるのだと思う。



「呼びかける」ひびきくん



中学校教員による小学校での指導の様子(中→小:音楽、数学)



交流を続けている岩手県小本中学校では、小本地域の伝統芸能である「中野七頭舞」に全員で取り組まれ、来年度(平成26年12月)沖縄で開催される全国中学校文化祭で発表することになったそうです。とても喜ばしいことです。応援をしたいと思います。

さて、3月11日を迎えるにあたって、私は、3年前の気仙沼市立階上(はしかみ)中学校の卒業式で梶原裕太君が語った答辞を振り返りたいと思います。そして、今一度、東北の方々の思いに馳せたいと思います。

本日は、未曾有の大震災の傷も癒えない最中、わたくしたちの為に、卒業式を挙行していただきありがとうございます。

ちょうど、10日前の3月12日、春を思わせる暖かな日でした。わたくしたちは、そのキラキラ光る日差しの中を、希望に胸を膨らませ、通いなれたこの学舎を、57名揃って巣立つ筈でした。

前日の11日。一足早く渡された、思い出のたくさん詰まったアルバムを開き、十数時間後の卒業式に、思いを馳せた友もいたことでしょう。「東日本大震災」と名づけられる、天変地異が起こるとも知らずに・・・。

階上中学校といえば「防災教育」といわれ、内外から高く評価され、十分な訓練もしていたわたくしたちでした。しかし、自然の猛威の前には、人間の力はあまりにも無力で、わたくしたちから大切なものを、容赦なく奪ってしまいました。

天が与えた試練というには、むごすぎるものでした。辛くて、悔しくてたまりません。時計の針は、14時46分を指したままです。でも、時は確実に流れています。

生かされた者として、顔を上げ、常に思いやりの心を持ち、強く、正しく、たくましく生きていかなければなりません。

命の重さを知るには、大きすぎる代償でした。しかし、苦境にあっても、天を恨まず、運命に耐え、助け合って生きていく事が、これからの、私たちの使命です。

わたくしたちは今、それぞれの新しい人生の一步を踏み出します。どこにいても、何をしようとも、この地で、仲間と共有した時を忘れず、宝物として生きていきます。

後輩の皆さん、階上中学校で過ごす「あたりまえ」に思える日々や友達が、いかに貴重なものかを考え、いとおしんで過ごして下さい。

先生方、親身の御指導、ありがとうございます。先生方が、いかにわたくしたちを思って下さっていたか、今になってよく分かります。

地域の皆さん、これまで様々な御支援をいただき、ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。

お父さん、お母さん、家族の皆さん、これからわたくしたちが歩んでいく姿を見守っていて下さい。必ず、よき社会人になります。

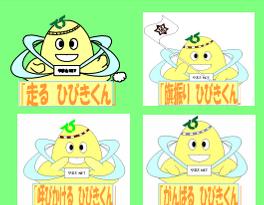
わたくしは、この階上中学校の生徒でいられたことを誇りに思います。最後に、本当に、本当に、ありがとうございました。

平成23年3月22日
第64回卒業生代表

気仙沼市立階上(はしかみ)中学校

同窓会準備委員会から

第3回同窓会設立準備委員会を2月12日(水)に開催し、来年度の計画等について協議しました。詳細はHPをご覧ください。



CS第4回学校運営協議会、第3回推進委員会が2月19日(水)に大和公民館で行われました。

- ①学校評価について、
- ②各部会よりCS活動の報告
- ③次年度に向けた活動計画

についての協議がなされ、推進委員会では各部会から活動報告が行われました。

- ◆学びの育み部会
3年生による菊づくり等について
- ◆心の育み部会
校外ボランティア活動について
- ◆体と安全・安心育み部会
交通安全危険箇所マップの作成(右図)

大和中コミュニティスクール推進委員会

大和中学校区交通安全マップ 自転車通学路危険箇所



行事予定

- 3日(月) 生徒集会 ALT
- 6日(木) 公立高校入試
- 7日(金) 卒業式予行・準備
- 8日(土) 卒業式
- 10日(月) 振替休日
- 14日(金) ALT
- 17日(月) 企画会
- 18日(火) ALT
- 19日(水) 職員会議
- 21日(金) 祝日:春分の日
- 24日(月) 仮入学
- 25日(火) 学年末保護者会(全体会・学年会)
- 26日(水) 修了式
- 27日(木) 年度末休業開始
- 31日(月) 離任式 挨拶まわり



☆現時点での予定です

- 8日(火) 始業式 入学式
- 9日(水) 全校集会 オリエンテーション①
- 10日(木) オリエンテーション② 生徒会入会式
部活動紹介 検尿①
- 11日(金) 交通指導 地区生徒会 壮行式 検尿②
- 12日(土) 13日(日) 春季体育大会①②
- 14日(月) 全校集会 委員会
- 15日(火) 生徒集会
- 16日(水) 職員会議
- 21日(月) 家庭訪問①東荷地区 塩田地区
- 22日(火) 3年生:全国学力・学習状況調査
1・2年生:学力状況定着テスト
- 23日(水) 家庭訪問②三輪地区
- 24日(木) 家庭訪問③岩田地区 尿再検査①
- 25日(金) 家庭訪問④岩田地区 尿再検査②
- 26日(土) 休日参観授業 PTA総会 学年懇談会
部活懇談会
- 28日(月) 振替休日
- 29日(火) 祝日:昭和の日
- 30日(水) 委員会

H26年度に向けて 大きく羽ばたけ生徒会

平成25年度光市中学校生徒会リーダー研修会が2月8日(土)～9日(日)の2日間、山口県スポーツ交流村で行われました。市内の各中学校の生徒会執行部や専門委員長65名が参加して「リーダーとは」「企画とは」などのテーマをもとに、話し合いました。

それぞれの班は、各中学校から1～2名で構成され、その中で活発な意見の交換が行われました。本校からも8名の生徒会執行部員が参加しましたが、他校との交流を深める中で、きっと大きな財産を培ってくれたと思います。

これから、この研修会で学んだことを、大和中の生徒会のあり方に生かすとともに、よりよい学校生活の構築に生かしてもらいたいと思います。



生かすとともに、よりよい学校生活の構築に生かしてもらいたいと思います。

1年：総合的な学習の時間 「ようこそ先輩」

キャリア教育の一環として、1年生では総合的な学習の時間に職業調べを行い、自分の将来に向けての意識づくりに取り組んでいます。今回は大和中の大先輩でもあり、地元の岩田で車両販売、点検、修理を一手に引き受けている「有限会社 オートハンズ」を運営されている「清弘俊幸」さんに来校いただき、「自分の生き方を考える」と題してお話をいただきました。パワーポイントを用いて、優しく穏やかに、また、身振り手振りでのユニークな話に生徒たちも真剣に聞き入っていました。



H26年生徒会スローガン

輝 翔 (きしょう)

H26年 生徒会スローガンが決まりました。これから、このスローガンのもと、生徒会が中心となって学校の活性化に取り組んで

～未来へはばたけ輝く大和、
地域へ響け大和の和～

輝・・・大和中をダイヤモンドとするなら、ぼくたちにできることはこのダイヤモンドを笑顔とともに輝かせ続けることであるという思いを込めている。

翔・・・未来に向けて翔ぶことができるという思いを込めている。

【活動方針】

- ・ 当たり前のことができるようにしよう。
- ・ 一人ひとりが責任をもち、けじめのある学校にしよう。
- ・ 一人ひとりが行事に関心をもち、全力で取り組もう。



いくこととなります。たくさんの笑顔で溢れるような大和中を目指して、頑張れ！生徒会！

卒業式まで
16日
自分らしく

卒業式。3年生61名全員が、笑顔でその日を迎えられるように今を大切にしてほしいものです。今後の日程は以下の通りです。

3/6	公立高校入試
3/14	公立高校発表
3/20	公立2次検査

学校保健安全委員会 2/13

第2回学校保健安全委員会が学校医の多田先生、学校歯科医の大和先生、CS運営委員、PTAの方々をお迎えし、今年度の学校保健・安全活動(安全管理・指導、体育活動、保健活動、給食指導等)の取組や現状、26年度の取組(防災教育等)について協議がなされました。

特に、防災教育については、自然災害の怖さを知るだけではなく、「自分の命は自分で守る」ことができるように、適切な意思決定や行動選択ができることが大切であり、次年度に向けて本格的に取り組むこととなります。



高校入試に全力で

3年生が入試に向けて頑張っています。1月末に市内外の私立高等学校の受験が終わり、先週末には発表が行われました。3月の公立一般入試まであと15日・・・そして



受賞の部屋

- ◆ 山口県防犯連合会中学生防犯作文コンクール 優秀賞
- ◆ 香月泰男ジュニア大賞絵画展 入選
- ◆ 第2回原田裕花杯中学校バスケットボール大会 優勝 女子バスケットボール部
- ◆ 第43回岩国市長旗争奪バスケットボール大会 3位 女子バスケットボール部
- ◆ 第3回光市バスケットボール協会長杯 3位 女子バスケットボール部
- ◆ 第8回SHUTO CUP 優勝 女子バスケットボール部
- ◆ 第6回中国中学生新人選抜柔道大会女子団体 2位
- ◆ 平成25年度光市スポーツ優秀選手(柔道の部) 銅賞
- ◆ 「小さな親切運動」 実行章

女子 自分の経験話を話してくださったので、すっごく説得力がありました。

仕事は自分に合うものと合わないものがあるし、好きな仕事をするのはとても難しいことだということも分かりました。思わぬところで成功したり、突然、給料が減っていったりと、とても大変な世の中です。仕事はみんなすっごく大変だけど、それを楽しめるのは自分のやり方です。やるなら自分の好きな仕事をしたいし、嫌なことも自分のやり方で楽しくなるかもしれません。これから私の夢は何回も変わるかもしれないけど、いつも楽しくいられるように今日のことを参考にしていきたいです。

女子 今日、お話を聞いて一番心に残ったことは、失敗をたくさんすると成長できるということです。経験を積み重ね積むほど、その時得た知識が今後の仕事の役に立つと思うので、これから失敗したときも、落ち込むのではなく、次にどうしたらよいかを考えようと思います。

二番目に心に残ったことは、日本以外の国を知ることです。外国に行き、新たな知識を得ること新しい考え方ができると思いました。

お話を聞いていて、社会は厳しいものだなと思いました。何も分からないとき、いきなり仕事を頼まれたり、悪気はなくても、言ったことを悪くとられたりするなど大変なこともあります。でも、その分、感じる達成感ややり甲斐は大きいものだと思いました。私が将来、職に就くときは、今日学んだことを生かしていきたいと思いました。

男子 今回のお話を聞いて、仕事が変わっても、その仕事が成功したことに驚きました。その成功の裏には「挑戦する気持ち」があったのだと思いました。このことから、何事にも挑戦をするべきだということ学びました。そうして挑戦して、成功し、興味を持つことによって自分のやりたいことが見つかるのだと思います。

また、「失敗をすることも大切」だということが分かりました。失敗をすることで次に生かすことができます。この2つはつながっているのだと思います。今回、学んだことを生かして自分のやりたいことを見付けたいです。

第27回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会 県選抜チームとして さんが選ばれました。

チームの選手として、本校の女子バスケットボール部キャプテンの「」に続いて2年連続で本校から選出されたことは大変素晴らしいことです。おめでとうございます。女子バスケットボール部は、年明けから「原田裕花杯」で優勝するなど、各種大会で好成績を残しています。大会では、もてる力をおもいっきり発揮して頑張ってください。応援しています。

第27回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2014の県選抜さんが選ばれました。

大会期日 平成26年3月28日(金)～30日(日)
会場 予選リーグ：東京体育館

